

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 24 年 2 月 4 日 (土) 13 時 30 分 ~ 15 時 40 分		
開催場所	八幡コミセン	聴 衆	1 2 名
担当議員	班	池端・和田・花田・阿部・千葉・棟方	

報告事項に関する質疑 (行政視察報告に関する質疑)

Q1 視察前に行政と打ち合わせをしないのか? また、帰ってから行政に報告しないのか?

A1 行政視察は、議会の意思で行うものであり、行政から委託を受けるものではない。従って、その後の報告も行っていない。その視察経験をそれぞれの議員活動・一般質問及び委員会に生かしている。

Q2 すでに決まっている事業(北石狩衛生センター民間委託の件)を何故視察しなくては行けないのか?

A2 視察時点では、まだ決まっているわけではない。北衛生センターの今後について総合的な施設運営について視察を行った。

Q3 ごみ減量について

A3 環境基本計画についてごみ減量化に取り組んでいる。(発砲スチロールの分別など)

Q4 コンビニのトレイ回収拠点の設置。

A4 様々な企業情報など収集しながら回収につながるよう努力する。

Q5 津波ハザードマップの策定予定について。また道の策定を待たず、市独自の策定はできないのか。

A5 H24 年度の北海道の防災計画策定を受け、それを基に石狩市防災計画が策定される予定になっている。

Q6 行政視察が一泊二日では短すぎるのではないのか? 費用はどれくらいなのか?

A6 相手の都合と視察目的に沿って決定する。費用は一人 10 万円以内と限られている。

(要望) 未来先取りの議員懇談会の開催が必要。ごみ減らし隊の活動に参加したらよい。

(要望) 企業や学生など広く市民参加型で行って欲しい。また、標高などの標識設置など。

報告事項に関する質疑 (意見交換会における意見・質問)

Q1 新港企業の江別移転について、水道料金問題が原因なのか?

A1 施設の老朽化に伴う、企業の移転計画に基づくものであり、直接的な原因ではない。地下水利用においては、環境アセスメントによる科学的な検証を北海道が検討している。

Q2 弁天歴史通りの歩車道の問題について。

A2 歩車道分離の設置物が低い位置にあるので、接触事故が多発していることから改善を求めている。

議会報告会実施報告書

報告事項に関する質疑（意見交換会における意見・質問）

Q3 市のアンケートにおいて、「その他の地域」という表記については差別的ではないか。
(虹が原・緑が原)

A3 適切な表現をするよう申し入れをしたい。

Q4 当別ダムからの給水開始に伴い、緑が原・虹が原の上下水道の利用及び料金はどうなるのか。

A4 詳しい資料は持ち合わせていないので、持ち帰り確認したい。方向性としては常任委員会で確認することになる。

Q5 石狩市には公の機関が少ない。

A5 すべての市町村に満遍なく配置するという事にはならない。警察署の誘致については現在も積極的に活動している。

Q6 新聞記事の取り扱いについて石狩市が話題が少ないのではないかと？

A6 記者の考え方になるので答弁は差し控える。

Q7 引きこもり対策にかける予算に対する事業内容について。

A7 若年層の引きこもり、ニート対策の一環から相談窓口などを設置するのか事業展開していくのか、予算委員会の中で明らかにしていく。予算 560 万円については NPO 法人への委託費。

Q8 昨年実施された津波防災サイレンが聞こえなかった点について。

A8 市長・部局では問題視し改善を指示しております。サイレン自体を変更することを考えているが、すべての施設の変更には予算の問題もある。しかし、住民への伝達方法はしっかりと確立しなければならないと考えている。

Q9 防雪柵について

Q9 以前より要望があることは理解している。引き続き設置にむけて要望をして行く。

意見及び要望等

要望事項

- 1 除雪業者によって、また地域によって除雪の体制が異なる。
- 2 孤独死に対する対策の構築について
- 3

議 長	副議長	八幡代表	厚田代表	花川代表	浜益代表	事 務 局	